

(道卓連 第25号)

2023年3月14日

支部長 各位

北海道卓球連盟  
会長 平 公夫



## 道新杯争奪第63回北海道実業団卓球選手権大会

(兼全日本予選会)

1. 名称 道新杯争奪第62回北海道実業団卓球選手権大会
2. 期日 2023年4月30日(日) 9:00~  
【監督会議 4月29日(祝土)】
3. 会場 北ガスアリーナ札幌46(中央体育館)  
(札幌市中央区北4条東6丁目 ☎011-251-1815)
4. 主催 北海道卓球連盟・北海道新聞社
5. 主管 札幌卓球連盟(北海道卓球連盟 札幌支部)
6. 競技種目 ①男子団体戦 ②女子団体戦
7. 試合方法 第1ステージ:リーグ戦  
第2ステージ:決勝トーナメント戦  
※ダブルスは全てのステージにおいて3ゲームマッチとする。  
監督・コーチ 各1名(コーチがいない編成も認める)  
男子 選手 4名~6名  
女子 選手 4名~6名  
4シングルス・1ダブルス (3番にダブルス)  
単・複に重複して出場できる。  
1・2番の選手で3番のダブルスを組むことは出来ない。
8. 競技ルール ①現行の日本卓球ルールによる。  
②JTTA公認プラスチック球:40mmホワイト使用。  
※ニッタク、ヴィクタス(VP40+)、ヤサカタマス(バタフライ・R40+)  
③2023年度(公財)日本卓球協会指定のゼッケンを着用のこと。  
④団体戦に参加する1チーム全員、靴及び靴下を除き同一の競技服装で出場すること。同じ服装の対戦を避けるため異色の2着以上持参のこと。競技用シャツ(襟・袖を除く)、ショーツの主たる色は大会で使用するボールの色と明らかに違う色でなければならない。(平成27年9月適用開始)  
⑤競技者は、それによって競技が遅れさえしなければ、ラリー中を除いていつでもアドバースを受けられることができる。(平成29年1月適用開始)  
⑥全試合タイムアウト制を適用する。

9. 参加資格 ①2023年度(公財)日本卓球協会に、選手は選手登録、監督・コーチは役員登録を済ませたものであること。  
監督・コーチは必ず役員章を大会時、腕に付けること。  
②大会当日に出場名の会社、官公庁、学校等に勤務している者。出場名と(公財)日本卓球協会登録チーム名は同一であること。  
(本・支社(又は本・支店)、分室、出張所等は同一チームとみなす。)
10. 参加料 1チーム 11,000円
11. 申込締切 2023年4月14日(金)必着のこと  
参加料は現金書留又は振込にて、北海道卓球連盟宛送金のこと。  
振込先：北洋銀行/豊平支店 普通 No.0752980 北海道卓球連盟  
北海道銀行/行啓通支店 普通 No.0537053 北海道卓球連盟  
(チームからの申込および参加料の送金はしないこと。必ず各支部事務局が取りまとめて行うものとする。)
12. 申込先 (正) 〒062-0905 札幌市豊平区豊平5条11丁目1番1号  
北海道立総合体育センター内  
北海道卓球連盟事務局 宛  
☎ 011-823-2651 Fax 011-823-2652  
  
(副) 〒064-0931 札幌市中央区中島公園1番5号  
札幌市中島体育センター 2F  
札幌卓球連盟事務局 宛 ☎ 011-531-9571
13. 監督会議 2023年4月29日(祝土) 13時00分～(北ガスアリーナ札幌46多目的室)
14. 全国代表数 男・女 3チーム 推薦出場チーム JR北海道
15. 全国大会 2023年7月27日(木)～7月30日(日) 岐阜・岐阜メモリアルセンター
16. その他 体調がよくない場合、自主的に参加を見合わせること。  
こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を徹底すること。  
大会参加者、他の体育館利用者等との距離を確保すること。  
前日練習；例年による競技室は使用できません。  
選手変更は監督会議で行う事(監督会議後の変更不可)

\*組合せについては、北海道卓球連盟各種大会事業運営要綱の22.各大会の組合せ(2)エ.により、前年度の1、2位をシードし、その他については、監督会議で決定する。

(監督会議申し合せ事項) 2010年(平成22年)5月29日決定

- (1) 5チーム以下は、1ブロックのリーグ戦とする。
- (2) 6～8チームは、2ブロックのリーグ戦とする。
- (3) 9チーム以上は、トーナメント戦とする。